



地域かわら版

地域がつながるフリーペーパー

Vol.
32



交流センター・地区センターは、地域住民のコミュニティ活動や文化活動の拠点として設置されています。自治会活動やサークル活動などに、ぜひご活用ください。

交流センター・
地区センターを
利用しよう



ID 1000979



ご利用方法について

交流センター

- 各施設窓口で「利用者登録」(高校生以上の個人または団体)を登録時、身分証明書が必要。
- 利用3カ月前の1日～7日にパソコン・スマートフォンから「日野市施設予約システム」を使用し、予約抽選申し込み。
- 抽選結果は毎月8日に「日野市施設予約システム」で発表。
- 抽選に当選したら「日野市施設予約システム」で8日～15日に「当選申請」の手続きを。
- 毎月16日以降、予約が入っていない施設は利用日当日まで申し込みが可能。
- 使用料はご利用当日までに各施設で支払いを。

問い合わせ先

各交流センター受付、市地域協働課(☎042-581-4112)

地区センター

- 受け付けは地域の自治会などをお願いしています。受付先などについては、下記の問い合わせ先までご連絡を。
- 使用申請は原則として1カ月前から所定の申請書で。
- 市民であれば無料で使用可能。
- 原則グループで使用を。
- 未成年者は保護者の同席が必要。
- 営利目的とする利用不可。
- 駐車場なし。公共交通機関のご利用を。
- 使用時間は午前9時～午後9時30分。

問い合わせ先

指定管理者 フクシ・エンタープライズ(☎042-514-9178)、市地域協働課(☎042-581-4112)

農のある暮らし、農のある日野を目指して

— 東平山ハチドリ農園

活動紹介

(東平山3-11-21)

東平山ハチドリ農園では、地域の農家が耕す農地を借りて、地元住民を中心とする参加者で援農するスタイルを取り、コミュニティガーデンとして運営しています。農園の活動は令和4年7月に始まり、小さいお子さまから高齢者まで、たくさんの方が気軽に参加できるように、環境づくりと活動の発信に力を入れています。

年間スケジュール（令和5年度）

	春	夏	秋	冬
農作業	← 植え付け、収穫、種とりなど →			
野菜収穫体験	↔	↔		
マルシェ出店	↔	↔		↔
日野産大豆プロジェクト	← →			
休憩スペース作り	← →			



① かわいい形の手作り案内板。ハチドリ農園へようこそ！

②③ ジャガイモの植え付けの様子。ジャガイモの間にネギを植えると、害虫や病原菌を防ぐ効果があるということで、初挑戦

④ 農園の中にほっと一息つける休憩スペースが誕生。市内の農家やご家族の方に助けてもらいながら手作りました



⑤ 生ごみをリサイクルしている様子。生ごみに天然塩や米ぬかを加えて混ぜると1カ月程でたい肥に。土に入れると分解され、とってもエコ！



⑥⑦ 農園内の野菜、果物の看板は、ワークショップで子どもたちが手作り



毎週水曜日午前 9 時 30 分～ 11 時に作業をしています（雨天中止）。ぜひ見学に来てください！

— 豊田第2自治会

高齢で自治会行事に参加ができないという理由で退会する方が増えてきたことを受け、気軽に参加できる行事で家族ぐるみ・地域ぐるみで1つのことに取り組んで地域を盛り上げようと、豊田第2自治会は新たに「ヒマワリのまち^{トヨニ}1042プロジェクト」を立ち上げました。

ヒマワリの育ての親を募集し、各家庭や共同のプランターで育ててもらい、まちをヒマワリでいっぱいにしようという取り組みです。自治会名にちなみ目標は1,042輪！開花数やヒマワリの写真・育ての親のコメントを紹介する「ひまわり通信」を発行しています。「ヒマワリの成長を楽しみ、あちこちに咲くヒマワリを見て、ヒマワリ談議に花が咲く。将来はうちの自治会だけではなく、市内全体にこの取り組みが広まったらいいですね。」と語る一ノ瀬会長。残念ながら、去年は目標本数には届きませんでした。参加者からは「毎日の成長が楽しみ。元気がもらえる」と大好評だったそうです。咲いたヒマワリの種は収穫してまた翌年に。継続してトヨニのまちを彩る事業になりそうです。今年は目指せ、1,042輪！



▲まちをヒマワリでいっぱいに(豊田4丁目)

その他の取り組み紹介



- ①自治会内の絵手紙の先生の指導による絵手紙教室
- ③敬老の日のお祝いにプレゼントに添えた絵手紙。心温まるすてきな絵手紙は大変喜ばれました。



- ④⑤地域の用水にどんな魚がいるか調べてみよう「水生生物調査隊」が発足し、魚を捕って観察。カワムツ、オイカワ、ヨシノボリなど、たくさんの生き物を見つけました。大人も子ども也大興奮。

市制施行 60 周年記念 つなぐ・つながる・ひの未来 地域 PR 動画 & 地域マップが完成

ID 1023263



市は、市制施行60周年記念事業として、地域で活動する団体と子どもたちをつなげ、新たな地域資源の発見や「まちづくり人」の発掘を目的に、市民と一緒に日野市の各地区の魅力や場所、地域で活動する団体を紹介する地域PR動画・マップを作成しました。日野市の魅力がたくさん詰まった思いあふれる地域PR動画・地域マップを、ぜひご覧ください。

◆地域 PR 動画

市内を4つに分け、その地域に住む子どもたちと地域の人が作成した地域PR動画です。撮影内容のシナリオ作成や企画などを子どもが中心に行い、市民が撮影・編集を行いました。動画出演者も地域で活動している人や子どもたち。自分たちの地域の良いところを新たに発見、再確認できる動画になっています。

◆地域マップ

地域懇談会などで意見があがった地域の人に紹介したい「日野の宝」。たくさんの候補の中から厳選し、取材・記事作成を行いました。ぜひ、マップを片手に市内を歩いてみてください。



地域活動を応援します！令和6年度市民活動支援補助金のご案内

◆市民活動支援補助金とは？

市民活動団体が自ら提案する地域の課題解決や魅力の向上を目指す事業に対して補助を行っています。対象事業になるか確認したい団体の方は、地域協働課までお気軽にお問い合わせください。

◆補助金額（予算の上限あり）

- ①一般部門 : 15万円
- ②若者チャレンジ！部門 : 5万円

※両部門とも事業経費の4分の3が上限

◆選考方法

応募書類審査およびプレゼンテーション審査

締切：6月28日(金)※事前協議が必要

◆応募要件

①一般部門：下記すべての要件を満たすこと

- ・社会貢献を目的とする構成員 5人以上の団体
- ・政治活動・宗教活動および営利を目的としない団体
- ・市内に事務所を設置している団体または市内で市民活動を行っている団体
- ・自治会や自治会内に設置されている組織は対象外

②若者チャレンジ！部門：一般部門の要件に加え、以下の要件を満たすこと

- ・大学、大学院、短期大学、専修学校またはこれらに相当する年齢の方が中心となって構成されている
- ・若い感性で市内の課題解決、活性化およびこれらに係る調査研究を行う団体

ID 1026291



ひのまちトーク2024 (自治会交流会)を開催

ID 1026522



日 6月15日(土)
午後1時～4時

場 生活・保健
センター

地域懇談会の参加者から、自治会同士の交流や情報交換の場の要望が多数あり、令和3年度から自治会交流会を開催しています。令和4年度からは「もっと親しみやすい名称に」と意見があり、「自治会交流会」から「ひのまちトーク」へと名称変更しました。